

11月11日

市民秋山登山 「青葉山」

小川 弘二

山名	市民秋山登山 「青葉山」	山行名	11月例会																																																	
ルート	京田辺→若狭・高浜海釣公園→青葉山ハーバルビレッジ→展望台→東峰→西峰→松尾寺→京田辺																																																			
山行日	2018年11月11日(日)	天候	快晴																																																	
参加者	リーダー： 小川 サブリーダー： 木元 男性：一般(5名 内OB3名) 会員(18名) 小計 23名 女性：一般(7名) 会員(10名) 小計 17名 参加者計 40名																																																			
ルート概略図																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">コースタイム</th> </tr> <tr> <th colspan="2">地名</th> <th>時:分</th> <th colspan="2">地名</th> <th>時:分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">京田辺</td> <td>発</td> <td>07:00</td> <td rowspan="2">東峰</td> <td>着</td> <td>12:10</td> </tr> <tr> <td>着</td> <td></td> <td>発</td> <td>12:50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">海吊公園</td> <td>着</td> <td>09:30</td> <td rowspan="2">西峰</td> <td>着</td> <td>13:37</td> </tr> <tr> <td>発</td> <td>09:45</td> <td>発</td> <td>13:50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ハーバルビレッジ</td> <td>着</td> <td>10:00</td> <td rowspan="2">松尾寺</td> <td>着</td> <td>15:15</td> </tr> <tr> <td>発</td> <td>10:12</td> <td>発</td> <td>15:30</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">展望台</td> <td>着</td> <td>11:16</td> <td rowspan="2">京田辺</td> <td>着</td> <td>19:00</td> </tr> <tr> <td>発</td> <td>11:25</td> <td>発</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コースタイム				地名		時:分	地名		時:分	京田辺	発	07:00	東峰	着	12:10	着		発	12:50	海吊公園	着	09:30	西峰	着	13:37	発	09:45	発	13:50	ハーバルビレッジ	着	10:00	松尾寺	着	15:15	発	10:12	発	15:30	展望台	着	11:16	京田辺	着	19:00	発	11:25	発
コースタイム																																																				
地名		時:分	地名		時:分																																															
京田辺	発	07:00	東峰	着	12:10																																															
	着			発	12:50																																															
海吊公園	着	09:30	西峰	着	13:37																																															
	発	09:45		発	13:50																																															
ハーバルビレッジ	着	10:00	松尾寺	着	15:15																																															
	発	10:12		発	15:30																																															
展望台	着	11:16	京田辺	着	19:00																																															
	発	11:25		発																																																
<p>11/1の役員会の時点では参加者34名と予定人員より少なく心配したが、その後増えて40名の参加となった。</p> <p>天気も快晴で京田辺を7時に出発し、今日登る青葉山の若狭富士と言われる秀麗な景観をまず見て貰おうと若狭・高浜海吊公園の駐車場で下車し、記念写真を撮る。</p> <p>その後青葉山ハーバルビレッジに向かう。準備体操をし、班別に分かれ登山を開始。約1時間で展望台に到着。高浜海岸の眺望を楽しんだ後、馬の背を経て東峰に向かう。東峰到着が12時10分。ここで昼食を取る。</p> <p>遊撃及び班長さんから一般市民の男性2名と女性1名がかなり疲れており、これから危険な箇所があり引き返した方が良いのではとの具申があり、本人と話をして何とか了承を得た。会員5名をサポート役に付け、元来たコースを引き返して貰うことにした。</p> <p>東峰から西峰の間はアップダウンが厳しく、遊撃の2名に先行して危険個所にロープを張って貰い、何とか無事通過。</p> <p>西峰の社の後にある大岩に登ると若狭湾国定公園の素晴らしい大パノラマが堪能できた。</p> <p>その後も厳しい下りが続き、西国霊場第29番札所「松尾寺」に到着したのが15時15分。</p> <p>天気にも恵まれ、全員無事に楽しい山行ができたのは皆様のご協力のお蔭です。只、残念なことは完登できなかった人が3名おり、ぶっつけ本番の登山コースの選定の難しさを思い知らされた。完登出来なかった3名の方にはこの場を借りてお詫び申し上げます。</p> <p>ヒヤリハット： なし</p>																																																				



大師洞



馬の背



ロープ&梯子



西峰山頂



若狭富士「青葉山」をバックに！

秋山市民登山
主催 京田辺市社会体育協会 主催 京田辺山友会

平成30年第33回市民秋山登山「青葉山」アンケート集計結果

回答 一般参加者 11人（OB3人含む） 会員 27人 計 38人
回答なし 2人

質問—1 今回の登山について（*1）

1. きつかった 7人（a 距離1人、b 角度6人）
2. ちょうど良い 28人
3. 物足りない 3人

質問—2 どんな手段で今回の募集を知られたか（*2）

1. 市の広報 5人
2. ポスター 3人
3. 知人からの情報・勧誘 2人
4. 山友会のIP・会誌 20人

質問—3 費用面はどうでした

1. 高価 0人
2. 適当 16人
3. 安価 22人

質問—4 山友会の対応について

1. 問題点があった 2人
2. 普通 9人
3. 良かった 16人

問題点

①体調は良かったのに、登りが続いて血圧が下がって脳貧血になった。普段は一人で山に入るの、今回登りが長く続いた事と皆のペースに合わせて、休みと歩く速度が過負担になったのではないかと。私は下りが得意で下りでは疲れが取れて元気が出る。頂上で引き返すように言われて引き返したが、少し休んで下りを楽しみたかった。私の歩き方は、左右にふらついて歩くのが自分にとって楽な歩き方で、その様に説明しているのに、始めからバテているように言われたのは心外である。

②途中で降りるのはよくない。

良かった点

①多方面の気配りに感謝しております。

②歩くペースが良かった。楽に歩けました。

③適切な指示

④弱い人のため、つくした。

⑤親切

⑥リーダーが常に声をかけてくださった。

⑦和気あいあいとおもしろかったです。

⑧安全第一で細かな親切な対応されていました。

⑨ロープを張ってもらって助かった。

⑩続行が困難と思われる方への下山の勧め

質問—5 今後市民秋山登山・春山登山（1泊）として希望される山。

皆子山、白山、石鎚山、四国 剣山、三瓶山、宝剣岳、大峰山（山上ヶ岳）、
飛騨高山 鏡平、至仏山

質問—6 今回の登山を含め、京都山友会にご意見がおありでしたらご記入願います。

・楽しい山行でした。ますますのご発展をお祈りいたします。

・計画からずっと関わって下さった方お疲れ様でした。

質問—7 京都田辺山友会では新規会員を募っており、入会意志をお聞かせ願います。

1. 入会の意思あり
勘川さん (a か b かは不明)
 - a. 直ぐに入会 なし
 - b. もう少し検討してから 吉田、山口、石井
2. どちらとも言えない・・・ なし
3. 入会の意思なし
小山、米澤 (親の介護をしているため)、高谷、村上

(注釈)

- * 1 きつかった 一般 6人 会員 1人
- * 2 (一般参加者) 市の広報5人、ポスター3人 (大住ヶ丘バス亭、JR大住)、
知人からの情報・勧誘2人、その他1人

一口感想

- ・ 天気に恵まれ、変化にとんだコースで、スリル満点でとても楽しかったです。ありがとうございました。 一般：米澤京子
- ・ 一步一步がゆっくりだったので楽でした。楽しい一日でした。 一般：吉田文恵
- ・ 若狭富士ということで、海側からのながめもよかったし、スリル満点でおもしろいコースでした。紅葉もきれいでよかった。 一般：藤田久美子
- ・ 皆様と楽しい1日が過ごせました。有難うございます。 一般：石井ヒサノ
- ・ 天気がよく、楽しみにしていたが、自分の体力のなさにガッカリしました。 一般：高谷芳治
- ・ また誘ってください。 一般：植西晃干
- ・ 快晴に恵まれた市民秋山登山に参加。海側からの山容全景は正に「若狭富士」である事を確認し、これまで何度かこの山に登ってはいませんが、この景色は初めてで感動しました。海側からの青葉山全景、山側(展望台)からの若狭湾と大満足です。東峰からのピストン下山組と行動を共にし、同行した会員5名のチームワークで、どうにか下山ポイントの舗装道路が目視出来た時には正直ほっとしました。皆さんご苦労様でした。又の楽しい山行を期待しております。 顧問：佐坂茂美
- ・ 『11』『11』の朝、お天気は快晴！！いい事が有りそうだと期待に胸を膨らませて集合場所のバス停へ。乗ったバスの窓には蜘蛛の巣がべったり付いた箇所がある！！リーダーの説明では運転者が霊柩車の専属の運転手だとか！！なんてこった！！期待どおりの山行！！膝痛もひどくない！！眺望も楽しめた！！最高の一日だった！！CL/SLさん並びにお世話頂いた皆々さん有難うございました！！ 会員：西川榮治
- ・ 日帰りで登山をした達成感のある山で楽しかったです。はしご・ロープの下りもやや緊張感がありました。車中(往復)からの紅葉も見られ本当に充実した一日でした。ありがとうございました。 会員：伊庭恵子
- ・ 以前の例会で登った記憶が岩場で思い出しました。ハイキング・岩場登山と山の魅力がたくさん。青葉山は秋山登山として最高でした。 会員：中田繁男

- ・ロープあり、階段ありで、頂上からの見晴らしも良く、非常にいい山でした。
 会員：林 一昭
- ・今回も本当にありがとうございました。
 会員：田中正和
- ・下見は雨天でしたが、本番は景色が良く最高でした。
 会員：下坂元人
- ・久しぶりの多人数の登山で楽しい時間をすごせました。
 会員：藤村敏幸
- ・少し危険だと感じる山の方が面白いですよ。
 会員：西川洋
- ・行きたかったが、なかなか行けなかった山ですが、市民秋山登山で、こんな好天に恵まれ無事山行でき良かったです。東峰から西峰、思ったよりスリルがありましたが、楽しかったです。山頂からの若狭湾の展望、ブナ林、ダンコウバイ、クロモジの黄葉にウリハダカエデやモミジの紅葉、いいタイミングで、みなさんありがとうございました。
 会員：平尾繁和
- ・変化に富んだコースで、とてもおもしろかったです。お世話頂きありがとうございました。
 会員：伊藤典子
- ・変化に富んだコース、充分楽しみました。世話役の方々ありがとうございました。
 会員：樋口 修
- ・低い山なのに変化があっっておもしろかったです。
 会員：吉野美智代
- ・お天気もよく沢山の方達と参加出来楽しかったです。体調に気を付け出来るだけ沢山参加したいです。
 会員：河野典子
- ・2度目の青葉山でした。前回は入会后、間もない頃だったので山頂以外は全く記憶がありません。多分ついて行くだけで必死だったのでしょうか。今回は全行程、余裕で楽しむことができました。ありがとうございました。
 会員：竹原絹栄
- ・紅葉のきれいな時期に来て良かったです。
 会員：吉澤珠美
- ・お天気も良く楽しい山行でした。
 会員：上田秀子
- ・役員の皆様のお陰で、とっても天気等にめぐまれ最高の一日でした。ありがとうございました。
 会員：大林京子
- ・気候も良く、寒暖差ほどよく、登山日和で良かったです。
 会員：土岐吉正
- ・秋山登山にふさわしい天気の中、楽しい一日でした。ロープやハンゴを使って変化に富んだ山登りを経験し、ハラハラ、ドキドキしながら、リーダさんの指導を信じて、無事下山できてほんと良かったです。ありがとうございました。
 会員：大西良子
- ・好天気にめぐまれ、楽しい山行でした。CL、SL、参加の皆様安全山行で何よりでした。ご苦労様でした。
 会員：赤松隆二
- ・今回は途中で引き返すことになった一般参加の方に付き添っての下山でした。続行が困難と思われるが、本人は続行を望んでいる場合の対応は難しい問題だと思います。しかし、自己責任として突き放すわけにもいかないし、最優先すべきは安全なので、その後の行程の難易度と本人の体力状況を考慮したリーダクラスの方の判断であれば、やむを得ないと思います。
 会員：木元隆司